

ぞとちのみ新聞

令和6年3月号
社会福祉法人のぞみ会
浮田とちのみこども園

ぞんぐりマルシェ

3月9日(土)は、法人内で初の試み「ぞんぐりマルシェ」を開催しました。当日はとても寒く、お日様が出たり曇ったり、通り雨が降ったりというあいにくの天候でしたが、多くの方々が来場してくださいました。会場では、地域の亀山城保存会の方と岡山戦国プロジェクトの方がコラボして甲冑体験をする機会を提供してくださいました。甲冑を着てみた子どもたちは「思ったより軽かった」「手裏剣がかっこよかった」など話していました。昔遊びコーナーでは、浮田学区老人クラブ連合会の春秋会の皆さんにお手伝いいただき、こま回しやお手玉、だるま落としなどして楽しみました。こままわしができなかった子どもたちも、おじいちゃんにこまの回し方の極意を教えてもらい、何度も練習して上手になり満足していました。上手に回せるところをみんなに見せて得意になっている子どもたちもいました。

また、マルシェの出店を快く引き受けてくださったお店の方々からも寒い日でしたが、来てくださった皆さんが温かく、心はホカホカで帰らせてもらいましたとうれいお声を聞かせてもらいました。今回の反省を活かしながら、ぜひ次回にもぎやかなマルシェで地域を盛り上げていきたいと考えています。今回は、11月に開催予定です。



年長児28名卒園しました

3月20日に卒園式を迎え、『浮田とちのみこども園』年長児28名が卒園しました。卒園式での堂々とした姿に、大きく成長した子どもたちを嬉しく頼もしく感じました。

年長児の3学期はこども園生活を締めくくる行事がたくさんありました。発表会では劇をはじめ、子どもたちが日頃遊びの中で取り組んできたフラフープ、縄跳び、ボール、課内活動の英語、リズム運動を発表しました。保護者の方が見守る中精一杯頑張りました。終わると「緊張したけど楽しかった!!」と笑顔で教えてくれました。

卒園遠足では、自分たちで玉葱の皮で染めた布を使って財布を作り、それにお金を入れて路線バスに乗って県立図書館、岡山城、後楽園へ行きました。岡山城では大きな石垣や門を見て「おっきい」と驚いたり、丸や長方形に空いた「狭間」から外を覗いて見たりして岡山城を楽しみました。

お別れ給食では、親子で給食を食べました。当日は子どもたちが味噌汁を作ってお家の方をおもてなしました。具材は畑の新鮮採れたて野菜に加えて、畑の大根で作った切干大根も入れました。また、味の決めて味噌汁、これもまた畑で採れた大豆を使って子どもたちが作りました。茹でた大豆の皮をむいて潰し、麴と塩と水を入れてこね、団子にして空気を抜きました。団子は子どもたちの得意分野、泥だんご同様に大事そうに丸めて「先生見て!」と味噌団子を自信たっぷりに見せてくれました。さてさて味噌汁の味は…野菜のうまみがたっぷりでも美味しくなかったです。

慌ただしく過ぎた3学期でしたが、無事に年長児を送り出せたことにほっと一安心しています。



ぞんぐり



1月15日に「どんど」を行いました。園門に飾っていた正月飾りや、子どもたちや地域の方々が持ってきたしめ縄や習字などを、一緒に炊き上げました。火をつけると、すぐに勢いよくばちばちと燃え上がる炎に大喜びの子どもたちです。「とんどの火や煙に当たると一年間幸せに健康に暮らせるよ」などと伝えると火に向けて手をかざしたり、煙を浴びようと仰いだりと昔ながらの行事を楽しみました。



その後は子どもたちと地域の方々と一緒に「ぞんざい」を食べました。寒い中であたたかいぞんざいは特別おいしく感じたのか、何度もおかわりをする子どもたちもいました。次年度は、地域の方々にもっとご参加していただくと嬉しいですね。子どもたちも地域のみなさまとの、交流を楽しみにしています。



遠足

先日、2歳以上のクラスで進級お楽しみ遠足がありました。何日も前から、「お弁当、何に入れてくる?」「明日は遠足よなあ?」と、お友だちとお話をしながら遠足を楽しみにしていました。当日はよく晴れた暖かい日で、絶好の遠足日和でした。亀山城に登って、ぞんぐりや葉っぱを拾ったり、広場で少し遊んだり、おやつを食べたりしました。小さくてコロコロとしたぞんぐりが沢山落ちていて、「可愛いぞんぐり見つけた!」と言いながら、ポケットにいっぱいぞんぐりを拾って園に帰りました。園に帰ると、みんな「お腹すいた」「お弁当、まだ?」と待ちきれない様子だったので、予定よりも早めにお弁当の時間にしました。運動場にシートを広げて、青空の下、みんなでお家の人が作ってくれたお弁当を食べました。お友だちと見せ合いっこをしたり、「これ、ママと一緒に作ったんだよ」とお話ししたりしながら笑顔いっぱい、お弁当をいただきました。1歳児さんも、この日はお散歩を楽しみ園庭でお弁当を食べました。



もちつき



昨年末12月22日にコロナ禍を経て、こども園で初めての「もちつき」を行いました。当日は小雪混じりの寒風が強く吹き、とても寒い日でしたが、地域の方々や保護者の方がたくさん参加してくださいました。とても賑やかな催しとなりました。

ペタンペタンと力強い杵の音に合わせて「よいしょ、よいしょ」と元氣な掛け声が響く園庭。興味のある子どもたちも順番におもちつきを体験しました。つきたてのおもちは、あんこやきな粉をかけたたり、お吸い物に入れたりしておいしい食べました。なかには何度もお代わりをして、いろんな味を楽しんでいた子どもたちもいました。ご協力いただいた浮田学区老人クラブ連合会の方々・地域の方々ありがとうございました。また、来年度もよろしく願いいたします。



ぞんぐりクラブのご案内

浮田とちのみこども園では、満3歳入園をお考えのご家庭にプレスクール「ぞんぐりクラブ」を開設しています。2歳6ヶ月以降の当園に入園することを検討されているお子さまを対象としています。開設時間は午前9:00~11:30です。

保護者の方と離れた経験がないお子さまが同年齢の子どもたちと関わりながら過ごすことで集団生活を体験し、こども園で必要となる簡単な生活習慣を経験することができます。

初めは慣れない環境に不安な様子が見られるお子さまもおられますが、先生やお友達と遊ぶ中で、少しずつお友達の名前を覚えたり生活の流れを覚えてきたりしています。

☆ご希望の方は、お気軽にこども園:担当竹之内までお問合せください。

お知らせ

2023年度は、リサイクル活動へご協力を頂き、ありがとうございました。

引き続き、2024年度も浮田とちのみこども園のリサイクル活動へ地域の皆様のご協力をお願い致します。

雑紙・新聞紙・雑誌・段ボール・アルミ缶・牛乳パックの持ち寄りをお願いします。廃品回収品の、持ち寄りは**第3週土曜日**からできます。

回収日は、原則第4週木曜日朝9時です。

(8月は第5週木曜日)

